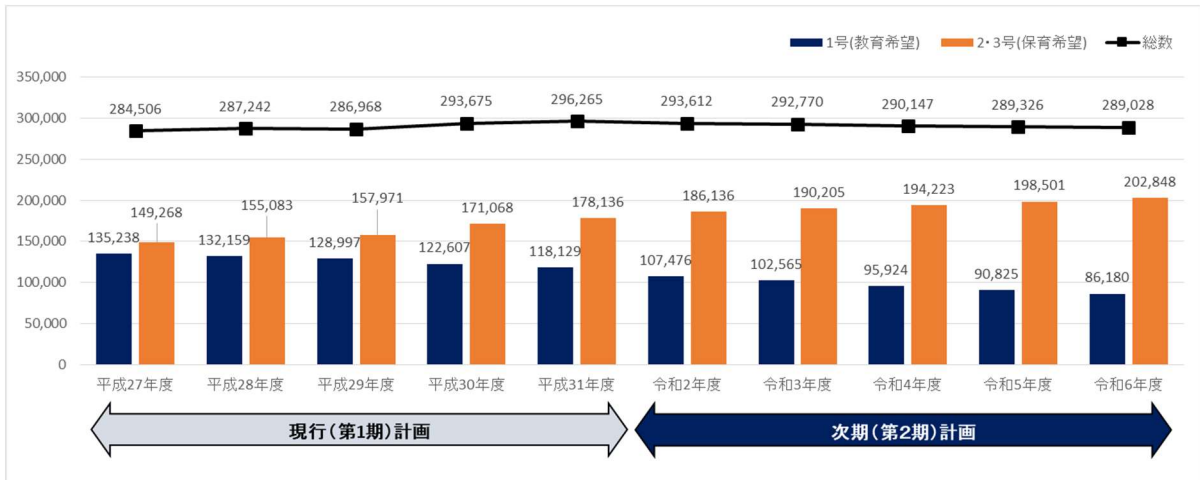


教育・保育の量の見込みと確保の内容【推移】

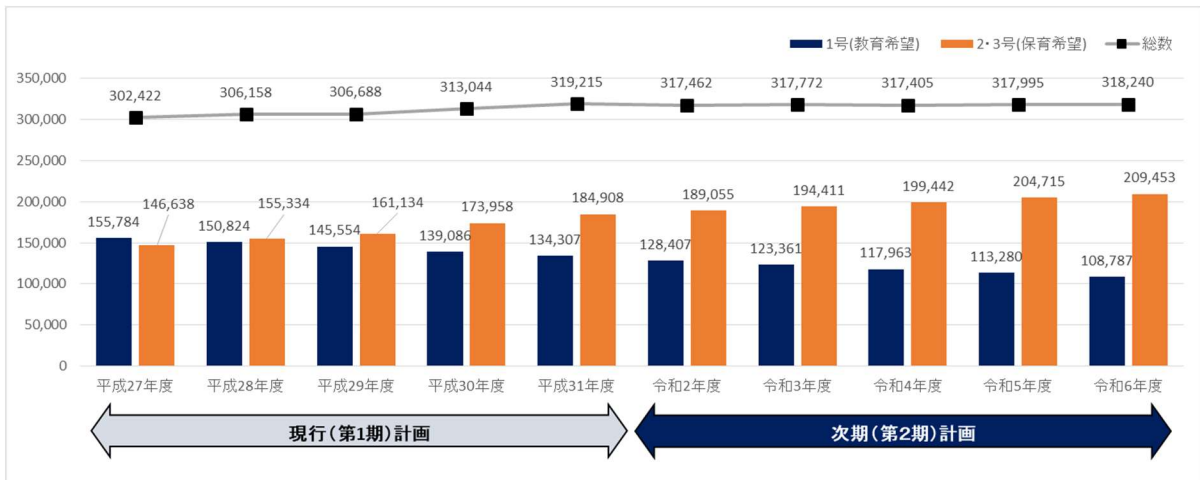
(1) 需要 (量の見込み)

総数としては減少傾向。2・3号(保育希望)は、引き続き増加傾向



(2) 供給 (確保の内容)

総数としてはほぼ横ばい。2・3号(保育希望)は、引き続き増加傾向



(3) 需給差の状況 (2号認定・3号認定のみ)

3号(1~2歳)のみ、令和3年度まで需給差がマイナス

